

## 学校安全計画 認定こども園みやぞの幼稚園

### R7.4.1作成

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事	入園式・避難訓練	避難訓練 みやぞの祭り	避難訓練 じゃがいも掘り	七夕・プール開き・ 避難訓練	夏季保育 避難訓練	防災引き取り訓練 さつまいも掘り	運動会 避難訓練	お楽しみ遠足 避難訓練	クリスマス会・発表会 避難訓練	餅つき会 避難訓練	節分集会 避難訓練	進級別れ会 卒園式・避難訓練
生 活 安 全	○園内の安全な生活の仕方 ・登降園の仕方 ・遊びの場や遊具(固定遊具を含む)、用具の使い方 ・小動物や虫とのかかわり方 ・困ったときの対応の仕方	○雨の日の歩行の楽しみ方 ・雨具の扱い方 ・廊下、室内は走らない ○降園後の生活 ・知らない人にについていかない、「いかのすし」の約束を知る ・一人で出掛けない ○水遊びのきまりや約束・準備体操・プールでの約束	○降園後の夏の生活の安全で楽しい過ごし方 ・花の遊び方 ・外出時の約束 ○水遊びのきまりや約束 ・準備体操 ・プールでの約束	○仲よくなれない虫の確認 ・セアカゴケゴモ ・ハチや毛虫 ○水遊びのきまりや約束 ・準備体操 ・プールでの約束	○生活のリズムを整え、楽しく安全な生活 ・登降園時の約束、遊び具、固定遊具の安全な使い方 ・なわとびなどの遊び方 ○戸外で体を十分動かして遊ぶ ○集団で行動するときの約束 ・準備体操 ・集合の合図・友達との歩行	○様々な道具の安全な使い方、遊び方 ・ボール(ける、投げるなど)の遊び方 ・なわとびなどの遊び方 ○戸外で体を十分動かして遊ぶ ※5歳児：後に使う人の安全を考えた片付け方 ○集団で行動するときの約束 ・保育教諭等の指示を聞き、自分から気を付ける	○様々な道具や用具の安全な使い方、片付け方 ・遊び方 ・とび箱、鉄棒等 ○集団で行動するときの約束 ・保育教諭等の指示を聞き、自分から気を付ける	○体を動かして遊ぶ ・戸外で遊ぶ ○冬の健康的な遊び方、安全な行動の仕方 ○様々な道具や用具の安全な使い方、片付け方 ・保育教諭等の指示を聞き、自分から気を付ける	○進んで体を動かし、安全で活発な行動 ・室内にこもらず、戸外で活動 ○園生活に必要な約束や安全に関する約束 ○雪の日の安全な遊び方、身支度の仕方	○異年齢児の交流面での安全に関する自立的な約束の確認 ○暖房機具の危険性、安全に関する約束 ○雪の日の安全な遊び方、身支度の仕方	○降園後の生活の確認 ・一人で遊ばない	
交 通 安 全	○安全な登降園の仕方 ・初歩的な交通安全の約束 ○園駐車場の利用方法 ※3・4・5歳児：交通安全全教室の体験を通しての安全指導(信号の見方)	○道路の安全な歩き方 ・標識、掲示(止まれ等)の意味 ・安全確認(左右を見る)の仕方	○雨の日の安全な歩行 ・電車の乗り降り、車中の安全な過ごし方 ・傘の持ち方 ○園外保育での安全な歩き方	○車の乗り降り、車中の安全な過ごし方 ・階段を上り下りするときの約束(手を離して手すりを持つ) ・信号のある横断歩道の渡り方	○交通安全に関する約束 ・飛び出し ・道路では遊ばない ※5歳児：バスの中の安全な過ごし方	○信号の正しい見方 ・点滅しているときの判断の仕方	○子どもの路上歩行訓練 ・散歩などを通して園の周りの歩き方を知る ○警察指導による交通安全教室(駕習所)借りての実体験) ・横断歩道の渡り方 ・大きな車の内輪差を感じる	○交通安全に関する約束の再確認 ・自転車に乗るときの約束(保護者の付き添い) ・自動車の前後の横断	○自分で身を守ることを知る ・自分の耳と目で確かめる習慣 ・交通量の多い道路での歩行、横断	○小学校との連携 ※5歳児：小学校見学により近づいた通学路の危険な場所、安全な歩行の仕方	○交通ルールの再確認 ・紙芝居などを通しての交通ルール確認	
災 害 安 全	(地震・火災・消火訓練) ○避難(防災)訓練の意味や必要性 ○避難の仕方 ・避難経路を知り、避難場所を知る ・「おかしも」の約束	(地震・火災・消火訓練) ※慌てて状況に応じた避難経路を想定する ・火災時は靴を履かない ※保育教諭間の連携を確認する ○職員の消火訓練 ○バス火災訓練 ○バス置き去り防止訓練	(地震・火災・消火訓練) ○地震について知る ○地震のときの避難の仕方 ・靴の下に滑る ・避難時は靴を履く ○通報訓練	(地震・火災・消火訓練) ○放送、保育教諭等の指示を聞き、避難 ・非常用滑り台で避難 ・ハンガチを鼻、口に当てる ・ハンガチを鼻、口に当てる ・持っているものは置いた ○土曜保育訓練	(地震・火災・消火訓練) ○大地震が起きたときの避難の仕方 ・建物の倒壊の可能性を考えた避難経路 ・ハンガチを鼻、口に当てる ・持っているものは置いた ○引き渡し訓練 ○非常時対応(給食)	(地震・火災・消火訓練) ○煙の充満への対応確認 ○地殻に火災発生の危険のない場所 ・建物の倒壊の可能性を考えた避難経路 ・地震と火事の同時に発生について ○引き渡し訓練 ○非常時対応(給食)	(地震・火災・消火訓練) ○長く揺れる激震想定 ・頭を守る、落下降など ・慣性の力の原理 ・地震と火事の避難の仕方の違いを知る ○地震車の体験をする	(地震・火災・消火訓練) ○仮想の通行不能道路を発生させての避難 ・慣性の力の原理 ○園内、その他の場所での非常災害時における避難指示者の理解 ○早番午睡中遅番延長時の訓練 ○階段、滑り台避難	(地震・火災・消火訓練) ○地殻に火災発生の危険のない場所 ・建物の倒壊の可能性を考えた避難経路 ・地震と火事の避難の仕方の違いを知る ○救助犬からの訓練(思井福祉会館)	(地震・火災・消火訓練) ○時間を使夫し、調理員など全職員参加での訓練の実施 ○年間を通してのまとめ、注意点の再確認 ※5歳児：卒園後は小学校での訓練となることの理解 ○章巻訓練		
安 全 管 理	○安全点検表の作成 ○園内外の環境の安全点検、整備、清掃 ○保育室や個室、用具の安全点検、整備、清掃 ○戸外遊具の安全点検 ○送迎バス、園児の出欠状況は保育室への確認やかる確認と職員間の確認 ○園児の乗車時及び降車時に床や人數の確認を運営員と運転担当員で共有すること。	○園外保育・遠足等の目的地の実地踏査 ○保育教諭等の初期点検、監視員と指導員の名を配置し役割分担する事。 ○園外保育でのスケジュールや保育教諭等の配置、危険箇所などの確認 ○保健室内外の清掃、遊具、用具の安全点検 ○送迎バス4月に同じ ○冷房の温度、室内換気	○幼児の動線を考え、室内での安全な遊びの場づくりの工夫 ○じやがいも掘りの場所に配置し役割分担する事。 ○送迎バス4月に同じ ○送迎バス4月に同じ ○冷房の温度、室内換気	○プールの清掃、水遊びの遊具、用具の安全点検、監視員と指導員の名を配置し役割分担する事。 ○送迎バス4月に同じ ○送迎バス4月に同じ	○プールの清掃、水遊びの遊具、用具の安全点検、監視員と指導員の名を配置し役割分担する事。 ○送迎バス4月に同じ ○送迎バス4月に同じ	○普段慣れた道具、場所、幼児の遊びの動線への配慮 ○保育教諭等の配置、危険箇所などの確認 ○送迎バス4月に同じ ○送迎バス4月に同じ	○戸外での遊び、遊びの道具、用具の安全点検、監視員と指導員の名を配置し役割分担する事。 ○送迎バス4月に同じ ○電車歩での保育教諭等の配置、危険箇所などの確認	○危険な行動に対する対策 ○保育教諭同士の共通理解、指導の徹底 ○保育教諭等の通報訓練 ○送迎バス4月に同じ ○電車歩での保育教諭等の配置、危険箇所などの確認	○戸外遊びの促進 ○保育教諭等の初期点検 ○送迎バス4月に同じ ○暖房の温度、室内的換気 ○積雪時の園庭、園舎の安全確認 ○送迎バス4月に同じ	○一年間の安全点検の評価・反省 ○保育教諭等の通報訓練 ○送迎バス4月に同じ	○年齢ごとの到達点確認 ○次年度の計画作成 ○送迎バス4月に同じ	
学校 安全 研 修 に 修 關 合 す る 組 織 活 動	○園地よりや保育教諭等より口頭で「年間を通して」 ・園生活を安全に過ごすためのきまり、約束を連絡(登降園の仕方、園内引き渡しの仕方、出久の連絡、けが・病気に関する連絡方法、災害時の対応) ・通園状況の把握 ・緊急家庭連絡網の作成 ・配信メールの登録状況確認 ○春の交通安全教室 ○事故防護及び事故発生時対応マニュアル研修	○一斉配信メールの受信状況確認 ○光化学スマッグ警報発令時の対応の仕方 ○バス運転手安全運転講習 ○安全運転管理者講習 ○熱中症について研修 ○感染症自然災害の対応について	○園内会議にて ・夏の生活に必要な安全(雨天時の歩行、登降園時に親子で注意、熱中症への配慮) ○定期健康診断の結果連絡、健康で安全な生活についての意識の高揚 ○プール活動について研修	○園内会議にて ・水遊びのための健康管理 ○ヒヤリハット研修 ○職員電話連絡網での救急連絡	○普通救命講習など心肺蘇生法(AED含む)の研修 ○定期健康診断の結果連絡、健康で安全な生活についての意識の高揚 ○普段よりや保育教諭等より口頭で ・生活リズムの調整、体調への十分な配慮を依頼 ・暴雨警報発令時の休園について確認	○園地よりバスの乗車降車方法を伝える	○ヒヤリハットの研修 ○定期健康診断の結果連絡、健康で安全な生活についての意識の高揚	○園地よりや保育教諭等より口頭で ・冬の健康で安全な生活について ○消防署から消火、通報訓練を受ける	○園地よりや保育教諭等より口頭で ・登降園時の安全、大震災発生時の避難場所、連絡方法などを再確認 ・降雪時の登降園時の歩行、身支度などへの配慮	○小学校との連携にて ・5歳児の就学に向けての心構え(危険な道路、場所の確認) ○非常食、非常備品等の確認を全職員が行う。		

## 避難訓練年間計画

みやぞの幼稚園

月	訓練種類	発生時	発生場所	警察 消防署 立ち合い	避難場所	避難方法及び指導要点
4	地震・火災・消火訓練	午前中	給食室		各保育室	・放送をよく聞いて避難場所を知る。 ・「おかしも」押さない、かけない、しゃべらない、もどらないの合言葉を知る。
5	地震・火災・消火訓練 バス置き去り訓練	午前中	事務所		園庭	・煙が口に入らぬよう、タオルを口に当て保育士の指示に従って素早く避難する。 ・外階段、滑り台から避難をする。 ・バス置き去り防止装置の体験をする。
6	地震・火災・消火訓練 通報訓練	午前中	給食室	○	一号公園	・煙が口に入らぬよう、タオルを口に当て保育士の指導に従って素早く避難する。 ・外階段、滑り台から避難する。(事務所火災)・DVD鑑賞(地震)
7	地震・火災・消火訓練 水害・AED	午前中	給食室		園庭、2階保育室	・土のうを玄関に置き、中央階段からうさぎ、はな組保育室へ避難する。 階段を安全に登るよう配慮する。・DVD鑑賞(大雨、台風) ・職員がAED訓練をする。
8	地震・火災・消火訓練 (土曜日)	午前中	給食室		0・1歳児保育室 園庭中央	・土曜日の乳児、幼児合同保育で慌てずに避難できるよう、職員同士で確認しながら機敏に避難する。 ・職員連絡網を使い、応援を求める。
9	防災訓練引取り訓練 地震・火災・消火訓練 ガスコンロ調理	送迎時 おやつ後	給食室		園庭	・迎えの保護者を確認し、園児引取り券の確認後引き渡す。担任は、名簿のチェックをする。 ・緊急時を想定して、備蓄の非常食を調理、提供する(給食、おやつ)
10	地震・火災・消火訓練 (起震車)	午前中	給食室	○	園庭から一号公園へ	・園庭から1号公園へ避難する為、道路での安全も気をつけながら、慌てず避難をする。消防車依頼。 ・消火器を使い、消火訓練をする。4歳以上起震車体験をする。
11	地震・火災・消火訓練 (救助袋)	午前中	給食室		園庭から思井福祉会館	・2階まで火が来た事を想定して救助袋を使用し、順番に避難する。 救助袋の入り方を普段から指導しておく。 ・広域避難場所(思井福祉会館)へ道路の安全を気をつけながら避難する。
12	不審者(移動交番)・通報 地震・火災・消火訓練	午前中	給食室	○	園庭	・職員だけに分かる合言葉で、不審者が来たことを伝えながら速やかに警察へ通報し、防衛する。 ・子どもたちを1ヵ所へ集め、不安にならないよう配慮する。
1	地震・火災・消火訓練 煮炊き訓練(もちつき会)	早番延長保育 午前中 午睡中 遅番延長保育	給食室		玄関 園庭	・地震がおさまるまで次第、保育士の指示に従い安全な場所へ避難する。 停電に備え、懷中電灯を持参し不安にならないよう配慮する。 ・緊急時を想定して、火おこしをする。午前中訓練でDVD鑑賞(火災)
2	地震・火災(バス) 消火訓練	午前中	バス		園庭から一号公園へ	・保育者の話をよく聞き避難する。バスの後ろ扉を開け、応援に行く。 ・道路での安全を気をつけながら避難する。
3	童巻・地震・火災・消火訓練 学校安全計画会議(主任)	午前中	事務所		各クラス中央→園庭	・保育者の話をよく聞き避難する。窓の近くにはいない事。 ・外階段、滑り台から避難する。

※各階の消火器の係になつた人が最後に部屋を見回る。

※移動交番は1ヶ月前に確認、打合せする。

※救助袋訓練は2ヶ月前に東興防災に連絡する